# Fra Clean Prophent

# 取扱説明書

このたびは、室内物干しフレクリーンProアウトセットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、お読みになったあとは大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

# 安全上の注意

# ■絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への 危害や財産への被害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は以下 のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、 人が死亡または重症を負う可能性が想定される 内容を示しています。

**/**| 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が 傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の みの発生が想定される内容を示しています。

# ■絵表示の例

○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が表示されています。

# ⚠ 警告

●室内物干しの下にストーブなどの 暖房器具を置いて物を干すことは 絶対にしないでください。



# <u></u> 注意

●竿にぶらさがったり、 いたずら操作をしない でください。



落下によるケガや 故障の原因となります。

●使用しないときは必ず 竿を収納してください。



ぶつかってケガをする 恐れがあります。

# ●服を掛けたまま昇降 しないでください。



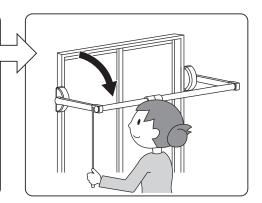
竿が曲がり、 破損する恐れがあります。

# 使用方法

# ■竿の出し入れの仕方

●操作棒を手前に引いて静かに 下げてください。収納する時は 操作棒を持ち上げてください。





### ■洗濯物の干し方

- ●洗濯物は12kg以上干さないでください。 故障の原因となります。
- ●洗濯物はよく脱水して、竿に干してください。 肩幅の広い服などを干すと、カーテンに当たる場合が ありますので、注意してください。
- ●竿に強い振動を加えないでください。 故障の原因となります。
- ●竿に均等に干してください。故障の原因となります。



# ■お手入れ方法

●本体や竿が汚れた場合は、台所用中性洗剤を薄めた液につけた布で拭いてください。 その後水拭きして、最後に乾いた布で水分を拭きとってください。ベンジン・シンナー・ 酸性洗剤などは、変形・変色の原因となります。

#### 品質表示

使用材料/アーム:アルミニウム合金 ベース:アルミニウム合金 カバー:ABS樹脂 竿:ポリプロビレン被膜鋼管

干せる洗濯物の量:12kg

毎度お買上げありがとうございます。 製品についてのお問合わせは、 オークス(株)までご連絡ください。

#### フリーダイヤル **0120-35-1217**

お問合わせ時間/土曜、日曜、祭日を除くAM9:00~PM5:00

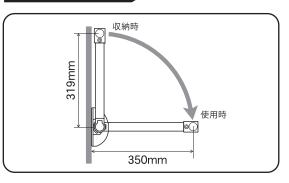
http://www.aux-ltd.co.jp

# 施工説明書

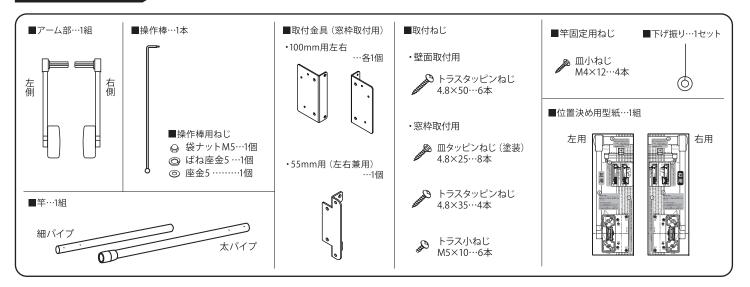
# 各部名称

# A【壁面取付けの場合】 B【窓枠(額縁)取付けの場合】 F-ム 取付金具

# 側面図



# 梱包内容



# 取付場所の確認

取付け場所・位置の確認をしてください。 本製品は壁面取付け・窓枠(額縁)取付け兼用ですが、下記条件を満たしている必要があります。

- ■伸縮できるカーテンレールを想定した 設計となっております。それ以外のカー テンレールについては、寸法を確認のう え施工をお願いいたします。
- ■取り付け場所の寸法は、右図の条件を 満たしている必要があります。
- A壁面取付けの場合

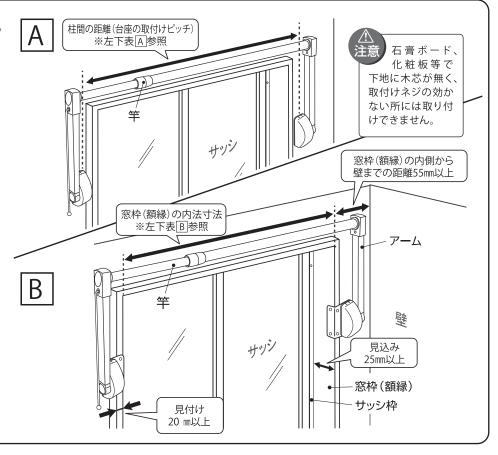
柱位置に取付けてください。 ※柱のない壁面では取付けできません。

品 番	柱間の距離(台座の取付けピッチ)
FPS 1350	1030 ∼ 1450mm
FPS 2000	1450 ~ 2000mm

|B||窓枠(額縁)取付けの場合 窓枠の強度が十分であること。 ※窓枠(額縁)がクロス巻込みで、木の

※窓枠(額縁)がクロス巻込みで、木の下地の確認ができない場合は取付けできません。

品 番	窓枠 (額縁) の内法寸法
FPS 1350	943 ∼ 1363mm
FPS 2000	1363 ∼ 1913mm



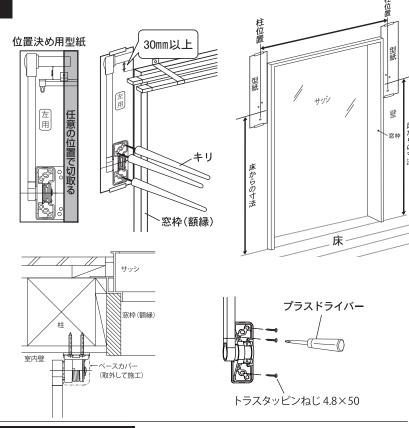
# 取付方法

本製品を取付ける前にカーテンレールは縮めておいてください。

# 壁面取付けの場合(主に木造建築対象)

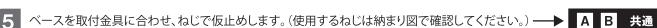
- 型紙をテープで仮止めします。 左右方向はベースが柱位置にくる様に合わせ、 窓枠(額縁)のところで型紙の破線をカットし てください。上下方向は竿の下部をカーテン レールの上部より30mm以上離し、テープで 仮止めします。(型紙の姿図を参考に合わせて ください。)
- 左右のベースが床から同じ高さになるように 合わせてください。(重要)
- |ベースの取付け穴(3カ所)をキリなどで **マーキングします。**
- ▮ アーム部のカバーを外します。 4 // 一ム かいかい こ... (カバーは手前に引くと外れます。)
- ベースを壁に当て、ねじで仮止めします。





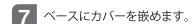
# B 窓枠(額縁)取付けの場合(主にRC造・S造建築対象)

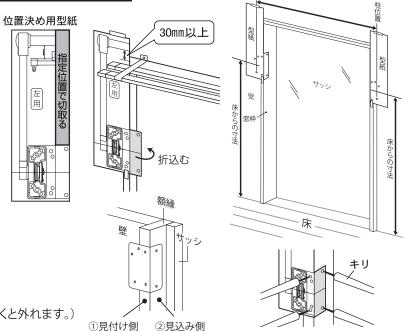
- 型紙をテープで仮止めします。 型紙の破線を指示位置でカットしてください。 上下方向は竿の下部をカーテンレールの上部 より30mm以上離し、テープで仮止めします。 (型紙の姿図を参考に合わせてください。)
- 左右のベースが床から同じ高さになるように 合わせてください。(重要)
- 使用する取付金具(100mm用・55mm用) の取付け穴(4カ所)をキリなどでマーキングし、 ①見付け側
  - ②見込み側
  - の順でねじ止めしてください。
  - 額縁とのスキマが出にくくなります。
  - 注) 壁側で100mm用取付金具が使用できない 場合は、55mmの取付金具を使用してください。
- アーム部のカバーを外します。(カバーは手前に引くと外れます。)

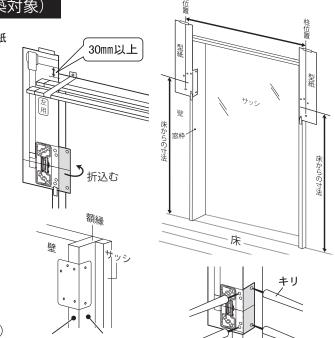


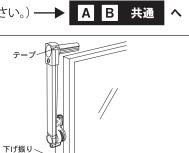
# В

付属の下げ振りを使って、アームの垂直を出します。 アームの先端に下げ振りを図のようにテープで止めます。 糸とアームが平行になるようにベースの角度を調整し、 ねじで固定します。



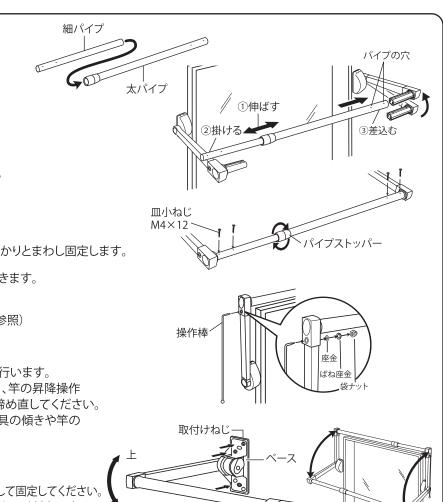






細パイプを太パイプに差し込みます。 (左側が細い竿、右側が太い竿になります。)

- アームに竿を取付けます。
  - ①竿を長めに伸ばします。
  - ②左のアームに竿を掛けます。
  - ③右のアームを少し持ち上げ、パイプの穴を 上向きにして差し込みます。
  - ④細パイプを一旦縮め、左のアームにパイプ の穴を上向きにして差し込みます。
- 左右のパイプをねじで固定します。 10 最後に中央部のパイプストッパーを手でしっかりとまわし固定します。 注)緩んでいると左右のアームがねじれて動きます。
- 11 操作側のアームに操作棒を取付けます。(図参照)
- 取付け後、アーム動作の調整を次の手順で行います。 ベースの取付けねじを一旦緩め(外さない)、竿の昇降操作 を行い、操作が軽くなる位置で再度ねじを締め直してください。 これでも操作が重い場合は、窓枠の取付金具の傾きや竿の 水平・垂直ができていない場合があります。 再度取付けの調整を行ってください。
- カーテンレールをアームの際から10mm以上離して固定してください。 (アームがカーテンを挟み込む場合は更に離してください。)



#### 【壁面取付け・窓枠(額縁)取付けの場合】 納まり

